

としょかんだより

庄内町立図書館

2022年 3月発行

No.21

開館時間

平日 9時～19時(4月～)

土日 9時～17時

休館日 (本館)

月曜・祝日 (平日のみ)

年末年始・蔵書点検期間



注目の新刊



『砂嵐に星屑』

一穂 ミチ / 著

旬も過ぎ、社内不倫の“前科”で腫れ物扱いの40代独身女性アナウンサー。娘とは冷戦状態、同期の早期退職に悩む50代の報道デスク…。一見華やかなテレビ局。そこで働く、真面目で不器用な人たちの物語。(幻冬舎)



『博士の長靴』

瀧羽 麻子 / 著

天気を変えることはできない。あるがままを受け入れるしかない。-。天気の研究に生涯をささげた藤巻博士。博士一家・四世代の歴史と、時代ごとに変化する家族の在り方を綴った連作短編小説。(ポプラ社)



『50歳を過ぎたら高田純次のように生きよう』

高田 純次 / 著

高田純次が適当に語る「50歳からのごきげんな歳のとり方」。現在74歳の著者が50歳以降を振り返りつつ、お金、健康、仕事、終活などをテーマに、毎日をごきげんに過ごすヒントを何となく語ります。(主婦の友社)



『みやぎから、』

佐藤 健・神木 隆之介 / 著

宮城の魅力を求めて訪ね歩くビジュアル対話集。現地の人々との出会いを通して、伝統芸能や風習の継承、産業や文化の創造、そして震災の記憶の伝承などに向き合い、これからの暮らしのあり方を模索する。(NHK出版)



内藤秀因 水彩画 記念館

第120回 収蔵品展

「植物」をテーマに、内藤秀因による水彩画に加え、町内出身の植物学者加藤元助による植物標本、令和3年度に館蔵品に加わった日本画家太田萬里氏による色紙や短冊など、様々なジャンルの収蔵品をご紹介します。

本展は、長期休館前最後の収蔵品展となります。ぜひお見逃しなくご覧ください。[入場無料]

会期：4/5(火)～5/1(日)

休館日：毎週月曜・4/29(水・祝)

※感染拡大状況により内容等が変更となる場合がございます。



内藤秀因《飛鳥山の桜》ほか

マークのご案内

- 分館所蔵
- 0歳からOK
- 受賞作
- 予約がおすすめ
- しかけ絵本
- エッセイ等

開館時間変更の お知らせ

4月から平日の開館時間が
9時～19時までとなります

土日は
17時まで

